

記載例

令和××年度

償却資産申告書(償却資産課税台帳)

※所有者コード

10330**

第二十六号様式(提出用)

令和××年××月××日
岩見沢市長 殿

受付印

〒068-8686
いわみざわしはとがおか1ちょうめ1ばん1ごう
岩見沢市場が丘1丁目1番1号
(電話0126-23-****)

3 個人番号又は法人番号
1 2 3 4 5 6 7 8 9 * * *

4 事業種目
サービス業
(資本金等の金額) ××× 百万円

5 事業開始年月
昭和25年12月

6 この申告に应答する者の係及び氏名
沢見次郎
(電話0126-23-****)

7 税理士等の氏名
岩沢三郎
(電話0126-23-****)

8 短縮耐用年数の承認 有・無

9 増加償却の届出 有・無

10 非課税該当資産 有・無

11 課税標準の特例 有・無

12 特別償却又は圧縮記帳 有・無

13 税務会計上の償却方法 定率法(定額法)

14 青色申告 有・無

資産の種類	前年前に取得したもの (イ)	前年中に減少したもの (ロ)	前年中に取得したもの (ハ)	計((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)
1 構築物	3,000,000	500,000	2,330,000	4,830,000
2 機械及び装置	2,000,000	0	0	2,000,000
3 船舶	0	0	0	0
4 航空機	0	-	+	0
5 車両及び運搬具	1,000,000	0	0	1,000,000
6 工具・器具及び備品	1,000,000	700,000	2,200,000	2,500,000
7 合計	7,000,000	1,200,000	4,530,000	10,330,000

15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地
 ① 岩見沢市場が丘1丁目1番1号
 ② 岩見沢市栗沢町東本町2.1番地
 ③ 岩見沢市北村赤川593番地1

16 借用資産
 貸主の名称等
 岩見沢リース(株)
 リース資産がある場合は、貸主の名称を記載して下さい。

17 事業所用家屋の所有区分
 自己所有・借家

18 備考(添付書類)
 1. 該当資産なし
 2. 前年中資産の増・減なし
 3. 事業廃止(事業所廃止、廃業等)
 いずれかに該当する場合には、該当する項目に○をつけて下さい。
 その他連絡事項等があれば記載して下さい。

前年の申告書の計(ニ)の欄の合計額を記載して下さい。該当資産がない場合は0を記載して下さい。

種類別明細書(減少資産用)に記載した資産の種類ごとの取得価額の合計額を記載して下さい。減少資産が無い場合には0を記載して下さい。

種類別明細書(増加資産用)に記載した資産の種類ごとの取得価額の合計額を記載して下さい。増加資産が無い場合には0を記載して下さい。

必要事項を黒いボールペンで記載して下さい。記載する内容がない場合には記載不要です。

記載例

所有者コードを記載して下さい。

所有者コード
10330**

令和××年度

種類別明細書(増加資産用)

氏名を記載して下さい。

所有者氏名
岩見 太郎

1枚のうち
1枚目

第二十六号様式別表一(提出用)

行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			(イ)取得価額	(ロ)耐用年数	(ハ)減価償却率	(ニ)価額	(ホ)課税標準額	(ヘ)課税標準の特例率	(ヘ)課税標準額	増加事由	摘要
					年	月	日									
01	1		アスファルト舗装	1	5	1	5	1,500,000	10					①・2 3・4		
02	1		看板(金属製)	1	5	1	8	830,000	20					①・2 3・4		
03	6		パソコン	4	5	1	5	780,000	2					1・2 3・4	平成24年製	
04	6		プリンター	1	5	1	6	350,000	5					①・2 3・4		
05	6		エアコン	2	5	1	8	500,000	6					①・2 3・4		
06	6		ロッカー(金属製)	10	5	1	12	570,000	15					1・2 3・4	I W市から移動	
07														1・2 3・4		
08														1・2 3・4		
09														1・2 3・4		
10														1・2 3・4		
11														1・2 3・4		
12														1・2 3・4		
13														1・2 3・4		
14														1・2 3・4		
15														1・2 3・4		
16														1・2 3・4		
17														1・2 3・4		
18														1・2 3・4		
19														1・2 3・4		
20														1・2 3・4		
小計								4,530,000								

- 資産の種類
- 1 構築物
 - 2 機械及び装置
 - 3 船舶
 - 4 航空機
 - 5 車両及び運搬具
 - 6 工具・器具及び備品

- 年号
- 1 明治
 - 2 大正
 - 3 昭和
 - 4 平成
 - 5 令和

取得価格
①税込経理の場合→税込価格
税抜経理の場合→税抜価格
②特別償却・圧縮記帳は認められていません。
圧縮記帳を行っている場合は、圧縮前の取得価格を記載して下さい。

- 増加事由
- 1 新品取得
 - 2 中古取得
 - 3 移動
 - 4 その他

前年中に増加した資産を記載して下さい。

以下の資産も申告対象です

- 償却済の資産(耐用年数が経過した資産)
- 簿外資産(贈与などで取得した帳簿に記載されていない償却資産)
- 遊休または未稼働の資産
- 改良費(資産として計上しているもののみ)
- 福利厚生のために供しているもの
- 租税特別措置法の規定を適用し、即時償却等を行っているもの
- 観賞用又は興行用の生物

注意：『増加事由』の欄は、1新品取得、2中古品取得、3移動による受入れ、4その他 のいずれかに○印を付けてください。

記載例

所有者コード
を記載して下
さい。

所有者コード
10330**

令和××年度

種類別明細書（減少資産用）

氏名を記載して
下さい。

所有者氏名
岩見 太郎

1 枚のうち
1 枚目

行 番号	資産の 種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			(イ) 取得価額	耐用 年数	申告 年度	減少の事由及び区分				摘 要
					年 号	年	月				1 売却	2 減失	3 移動	4 その他	
01	1	1	看板	1	3	56	2	500,000	20	57	1・2・3・4	1・2			
02	6	20	パソコン	2	4	22	3	400,000	4	23	1・2・3・4	1・2			
03	6	300	プリンター	1	4	25	3	300,000	5	26	1・2・3・4	1・2			
04											1・2・3・4	1・2			
05											1・2・3・4	1・2			
06											1・2・3・4	1・2			
07											1・2・3・4	1・2			
08											1・2・3・4	1・2			
09											1・2・3・4	1・2			
10											1・2・3・4	1・2			
11											1・2・3・4	1・2			
12											1・2・3・4	1・2			
13											1・2・3・4	1・2			
14											1・2・3・4	1・2			
15											1・2・3・4	1・2			
16											1・2・3・4	1・2			
17											3・4	1・2			
18											3・4	1・2			
19											1・2・3・4	1・2			
20											1・2・3・4	1・2			
				小 計				1,200,000							

資産の種類
1 構築物
2 機械及び装置
3 船舶
4 航空機
5 車両及び運搬具
6 工具・器具及び備品

年号
1 明治
2 大正
3 昭和
4 平成
5 令和

減少事由
1 売却
2 減失
3 移動
4 その他

区分
1 全部減少
2 一部減少

同封の償却資産種類別明細書を参考に
前年中に減少した資産を記載して下さい。